

令和4年2月16日

保護者のみなさま

南知多町立豊浜中学校長
吉 峯 宏 明

学校評価アンケート結果について（報告）

春寒の候、保護者のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、過日学校評価アンケートをお願いしましたところ、ご多用にもかかわらずご協力いただき、誠にありがとうございました。調査結果を下記のようにまとめましたのでお知らせします。

昨年との比較や貴重なご意見を参考に、より一層信頼される学校づくりを進めてまいります。今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

アンケートについての総括

- 13の項目について、4段階評価の「とても」を「4」、「まあまあ」を「3」、「あまり」を「2」、「まったく」を「1」とし、その平均値を昨年度と比較しました。項目数は昨年度のものを変更せずに、実施しました。
- 昨年度と比較して、生徒は、3項目で上昇、6項目で下降、保護者は、4項目で上昇、6項目で下降、教師は、9項目で下降となりました。
- 特に、生徒、保護者、教師の三者がともに上昇した項目は、ありませんでした。生徒、保護者の二者が上昇した項目は『3 数学のコース別の授業は、質問をしやすくなり、少人数の指導を受けやすくなり、学習意欲の向上につながっている。』『7 学校は、歯みがき等保健指導や、栄養教諭を活用した食の指導、保健・給食だよりの配付、学校保健委員会の活動を通して、健康や基本的な生活習慣の確立につながっている。』『13 学校は、普段から手洗いやマスク着用の指導をし、授業や行事では三密をさける工夫をするなど新型コロナウイルス感染症予防に努めている。』の3項目です。数学では、昨年度から引き続き生徒の希望に合わせながら、コース別の授業を進めています。生徒は、それぞれのコースで応用力を高めたり、基礎を定着させたり、手応えを大きく感じています。また保健面では、特に手洗いや健康観察等を強く呼びかけています。
- 生徒、保護者、教師の三者がともに下降した項目は『6 学校は、保健体育の授業や部活動、持久走大会等の行事を通して、体力向上につながっている。』と『8 学校は、道徳や、避難訓練等の学校行事、委員会活動を通して、「人権」「生命」「防災」を大切に育んでいる。』、『9 学校は、生徒に地域への積極的な参加を促し、ボランティア活動（字手紙・クリーン作戦・人権の集い参加）を通して、地域貢献や奉仕の心を育てている。』、『11 学校は、地域と協働し、信頼される学校づくりに努めている。』の4つです。コロナ禍を理由に、部活動をはじめ、各行事、ボランティア活動等に消極的になってしまっていた現れと考えます。
また、項目『4 学校は、南知多町の適応指導教室やスクールカウンセラーと協力しながら生徒一人一人に寄り添う個に応じた指導を行っている。』と『10 学校は、問題に対して、個々のアンケートや教育相談、学校生活の観察により、いじめや体罰、児童虐待の「早期発見」「早期対応」に努めている。』では、保護者の平均値が3.0以下となってしまいました。生徒たちの悩みや不安だけでなく、家庭で心配なことや問題行動等も見逃していた現れと考えます。
その結果、「信頼される学校づくり」の平均値が、昨年度よりも下がったと考えます。来年度は、豊浜中学校閉校の年です。コロナ対策をしっかりと行いつつ、閉校と統合の準備、問題行動に対する予防的な取り組み、学校行事など積極的に取り組んでいきます。
- 文章による貴重なご意見もいただきました。参考にさせていただきます。ありがとうございました。

裏面は、それぞれのアンケート結果の集約と今後に向けてのコメントです。ご覧ください。

令和3年度 学校評価アンケート結果

◆ () 内に4段階評価 (4:とても 3:まあまあ 2:あまり 1:まったく) の平均値を記す。
また () の右の矢印は、昨年の平均値との比較を表す。

- 1 学校は、学校だよりやホームページを通して、教育活動の状況・成果・課題等の情報を発信し、説明責任を果たしている。

(1) 生徒	(3. 3) →	ホームページは即日に更新し、学校だよりを月1回発行した。学年便りも生徒の声の掲載が増えた。継続したい。
(2) 保護者	(3. 4) ↑	
(3) 学校	(3. 5) →	
- 2 学校は、授業中の発問や教材の工夫、豊タイムの活用を通して、学力向上につなげている。

(1) 生徒	(3. 2) →	豊タイムを自分のペースで行える課題学習に変え基礎基本の定着を図った。ICTを活用しわかる授業に繋げたい。
(2) 保護者	(3. 1) →	
(3) 学校	(3. 1) ↓	
- 3 数学のコース別の授業は、質問をしやすくしたり、少人数の指導を受けやすくしたり、学習意欲の向上につながっている。

(1) 生徒	(3. 5) ↑	昨年度から継続し、生徒のニーズに合わせコース別授業を展開した。生徒の「わかった」という声が増えた。
(2) 保護者	(3. 3) ↑	
(3) 学校	(3. 6) →	
- 4 学校は、南知多町の適応指導教室やスクールカウンセラーと協力しながら生徒一人一人に寄り添う個に応じた指導を行っている。(昨年度にはなかった項目)

(1) 生徒	(3. 0) →	スクールカウンセラーとの随時の相談は行うことができた。継続的に生徒に寄り添う指導を進めたい。
(2) 保護者	(2. 9) ↓	
(3) 学校	(3. 3) ↓	
- 5 学校は、小規模校であることを生かし、生徒同士や教員とのふれあい、学年の隔たりのない活発な生徒会活動を通して、豊かな心を育んでいる。

(1) 生徒	(3. 3) ↓	コロナ禍の生徒会活動について、生徒同士が話し合う機会を多くもった。生徒の思いや気持ちを活動に生かしたい。
(2) 保護者	(3. 3) →	
(3) 学校	(3. 1) ↓	
- 6 学校は、保健体育の授業や部活動、持久走大会等の行事を通して、体力向上につなげている。

(1) 生徒	(3. 3) ↓	緊急事態宣言等により、部活動は継続的に行うことはできなかった。活動ができるように工夫していきたい。
(2) 保護者	(3. 1) ↓	
(3) 学校	(3. 2) ↓	
- 7 学校は、歯みがき等保健指導や、栄養教諭を活用した食の指導、保健・給食だよりの配付、学校保健委員会の活動を通して、健康や基本的な生活習慣の確立につなげている。

(1) 生徒	(3. 4) ↑	予防対策として、手洗いの徹底や健康観察を呼びかけた。引き続き、健康を維持する生活習慣を身につけさせたい
(2) 保護者	(3. 4) ↑	
(3) 学校	(3. 8) ↓	
- 8 学校は、道徳や、避難訓練等の学校行事、委員会活動を通して、「人権」「生命」「防災」を大切にすることを育んでいる。

(1) 生徒	(3. 2) ↓	避難訓練は定期的実施した。道徳や行事が、人権や生命の尊重に繋がるように考えていきたい。
(2) 保護者	(3. 1) ↓	
(3) 学校	(2. 8) ↓	
- 9 学校は、生徒に地域への積極的な参加を促し、ボランティア活動(字手紙・クリーン作戦・人権の集い参加)を通して、地域貢献や奉仕の心を育てている。

(1) 生徒	(3. 2) ↓	昨年同様、コロナ禍のため多くの活動が中止になったが、学校から声をあげるボランティア活動を進めたい。
(2) 保護者	(3. 1) ↓	
(3) 学校	(2. 9) ↓	
- 10 学校は、問題に対して、個々のアンケートや教育相談、学校生活の観察により、いじめや体罰、児童虐待の「早期発見」「早期対応」に努めている。

(1) 生徒	(3. 1) →	スマホやSNSによるトラブルは早期発見ができなかった。情報モラルを考える機会を増やしていきたい。
(2) 保護者	(2. 9) ↓	
(3) 学校	(3. 3) →	
- 11 学校は、地域と協働し、信頼される学校づくりに努めている。

(1) 生徒	(3. 2) ↓	家庭や地域に心配をかけた出来事があった。閉校や統合の情報を発信し、積極的な活動に繋げたい。
(2) 保護者	(3. 2) ↓	
(3) 学校	(3. 3) ↓	
- 12 上記の1～11の取組によって、学校は教育目標にせまることができ、生徒の姿は育てたい生徒像に近づいている。

(1) 生徒	(3. 1) ↓	閉校、そして統合に向けて、新しい中学校でも皆と協力して活躍できる生徒を育てたい。
(2) 保護者	(3. 1) →	
(3) 学校	(3. 1) ↓	
- 13 学校は、普段から手洗いやマスク着用の指導をし、授業や行事では三密をさける工夫をするなど新型コロナウイルス感染症予防に努めている。

(1) 生徒	(3. 4) ↑	手洗いやマスク着用の指導をするとともに、様々な教育活動において、感染予防に努めたい。
(2) 保護者	(3. 5) ↑	
(3) 学校	(3. 4) →	